



# 写真集

- パラグアイの中の日本 -

NEW!

2015年10月現在

# 写真集 - パラグアイの中の日本 - 目次

## ●アスンシオン市

- 1-01 日本大使公邸茶室  
Sala de la Ceremonia del Té de la Residencia del Embajador
- 1-02 アスンシオン日本人会  
Asociacion Japonesa de Asunción
- 1-03 アスンシオン日本語学校  
Instituto de Idioma Japonés de Asunción
- 1-04 アスンシオン日本人学校  
Colegio Japonés en Asunción
- 1-05 三育学院  
Saniku Gakuin (Colegio Adventista de Asunción)
- 1-06 中央研究所・熱帯病病院  
Laboratorio Central e Instituto de Medicina Tropical
- 1-07 アスンシオン日本人会総合運上場・霊園  
Polideportivo y Cementerio de la Asociación Japonesa de Asunción
- 1-08 パラグアイ日本・人造りセンター  
Centro Paraguayo-Japonés para el Desarrollo de Recursos Humanos
- 1-09 石灯籠  
Farol Japonés

- 1-10 オリンピック公園  
Plaza Olímpica
- 1-11 パラグアイ・北海道交流館(ハマナスセンター)  
Centro de Intercambio Paraguay-Hokkaido (Hamanasu)
- 1-12 日本・パラグアイ学院  
Colegio Japonés Paraguayo
- 1-13 カルロス・アントニオ・ロペス職業訓練センター  
Centro de Entrenamiento Vocacional “Presidente Carlos Antonio López”

**NEW!**

**1-14 環境情報センター**  
**Laboratorio y Centro de Información Ambiental (LAB-CIAM)**

●フェルナンド・デ・ラ・モラ市(セントラル県)

- 02-1 日系農業共同組合中央会  
Central Cooperativa Nikkei Agrícola Limitada
- 02-2 ニホンガッコウ, ニホンガッコウ大学  
Colegio Nihon Gakko, Universidad Nihon Gakko
- 02-3 パラグアイ神内日系社会福祉センター  
Clínica Nikkei

●サン・ロレンソ市(セントラル県)

- 03-1 アスンシオン国立大学病院 日本・パラグアイ友好母子センター  
Centro Materno Infantil de la Amistad entre Japón y Paraguay
- 03-2 パラグアイ日本職業能力促進センター(労働省職業訓練局)  
Centro de Promoción Profesional – Paraguayo Japonés (CPP-PJ) SNPP

03-3 アスンシオン国立大学病院  
Hospital de Clínicas de la Universidad Nacional de Asunción

●ルケ市(セントラル県)

04-1 技術革新センター  
Centro de Innovación Tecnológica (CITEC)

●リンピオ市(セントラル県)

05-1 サクラ日本語教育学院  
Centro Educativo Sakura

●イタ市(セントラル県)

06-1 御影城(みかげじょう) (通称:前原城)  
Castillo MIKAGUE (Castillo MAEHARA)

●イタグア市(セントラル県)

07-1 パラグアイ日系人協会(セントロ日系)本部  
Centro Nikkei Paraguayo

●ラ・コルメナ市(パラグアリ県)

08-1 ラ・コルメナ日本語学校  
Escuela Japonesa de La Colmena

08-2 宮坂公園  
Plaza Miyazaka

- 08-3 コルメナ・アスンセーナ農業共同組合  
Cooperativa Agro Industrial Colmena Asuncena Limitada C.A.I.C.A.
- 08-4 ラ・コルメナ パラグアイ日本文化協会  
Asociación Cultural Paraguaya Japonesa de La Colmena
- 08-5 ラ・コルメナ慰霊碑  
Cenotafio de La Colmena
- 08-6 ラ・コルメナ市農業灌漑システム(頭首工・取水施設)  
Planta de irrigación de La Colmena
- 08-7 ミランダ女史旧宅  
La casa que fuera de la Srta. Agustina Miranda en La Colmena

●サブカイ市(パラグアリ県)

- 09-1 サブカイ市歴史資料館  
Museo Histórico de la Ciudad de Sapucái

●イグアス市(アルト・パラナ県)

- 10-1 イグアス農業共同組合  
Cooperativa Yguazú Agrícola Limitada
- 10-2 イグアス診療所  
Sanatorio Yguazú
- 10-3 イグアス霊園  
Cementerio de Yguazú

- 10-4 JICAパラグアイ農業総合試験場  
Centro Tecnológico Agropecuario del Paraguay CETAPAR
- 10-5 イグアス日本語学校  
Escuela de Lengua Japonesa de Yguazú
- 10-6 イグアス日本人会  
Asociación Japonesa de Yguazú
- 10-7 聖霊幼稚園  
Jardín de Infantes Espíritu Santo
- 10-8 天皇皇后両陛下お手植え記念碑  
Árboles Conmemorativos por la visita de Su Majestad el Emperador y Emperatriz
- 10-9 イグアス移住資料館  
Museo de Inmigración de Yguazú

●エステ市(アルト・パラナ県)

- 11-1 エステ日本人会  
Asociación Japonesa del Este
- 11-2 エステ市日本語学校  
Escuela Japonesa de Ciudad del Este
- 11-3 グアラニー空港  
Aeropuerto Internacional Guaraní

●エンカルナシオン市(イタプア県)

- 12-1 エンカルナシオン日本人会  
Asociación Japonesa de Encarnación
- 12-2 エンカルナシオン日本語学校  
Instituto de Idioma Japonés de Encarnación
- 12-3 パラグアイ日本人戦後移住記念碑  
Monumento de Inmigración Japonesa al Paraguay posterior a la guerra
- 12-4 エンカルナシオンの日本庭園  
Jardín Japonés de Encarnación

●チャベス市(イタプア県)

- 13-1 チャベス日本人会  
Asociación Japonesa de Chávez
- 13-2 チャベス中央日本語学校  
Escuela de Idioma Japonés de Federico Chávez
- 13-3 チャベス入植記念碑  
Monumento de Inmigración a la Colonia Chávez

●ラ・パス市(イタプア県)

- 14-1 ラ・パス農業共同組合  
Cooperativa La Paz Agrícola Limitada
- 14-2 ラ・パス日本人会  
Asociacion Japonesa de La Paz

14-3 ラ・パス診療所

Sanatorio de La Paz

14-4 ラ・パス日本人学校

Escuela Japonesa de La Paz

14-5 ラ・パス拓魂碑

Monumento en honor al espíritu de los pioneros de La Paz

●ピラポ市(イタプア県)

15-1 ピラポ農業共同組合

Sociedad Cooperativa Pirapó Agrícola Limitada

15-2 ピラポ診療所

Sanatorio de Pirapó

15-3 ピラポ日本人会

Asociación Japonesa de Pirapó

15-4 ピラポ霊園

Cementerio de Pirapó

15-5 ピラポ日本語学校

Escuela Japonesa de Pirapó

15-6 ピラポ薬局

Farmacia Pirapó



●フラム市(イタプア県)

16-1 フラム市日系公園

Paseo Central de la Colectividad Japonesa en Fram, Itapúa

●ペドロ・フアン・カバリェロ市(アマンバイ県)

17-1 アマンバイ農業共同組合

Cooperativa Amambay Agrícola Limitada

17-2 アマンバイ日本人会

Asociación Japonesa de Amambay

17-3 アマンバイ日本語学校

Escuela Japonesa de Amambay

17-4 アマンバイ日本人会墓地

Cementerio de la Asociación Japonesa de Amambay

17-5 森谷グラウンド

Cancha Moriya

●コンセプション市(コンセプション県)

18-1 コンセプション市浄水場

Planta de tratamiento de agua potable en la Ciudad de Concepción

●ピラール市(ニェンブク県)

19-1 ピラール市浄水場

Planta de tratamiento de agua potable en la Ciudad de Pilar

\*\*\*\*\*

## 1-1 日本大使公邸茶室 Sala de la Ceremonia del Té de la Residencia del Embajador

所在地: Av. Mariscal López 2364, Asunción

設立年: 2014年

2014年3月に着任した上田大使の意向で、大使公邸の一角を改装し、茶室として整備。上田大使自らがお茶を点て、当国の要人、文化関係者等に対し茶道を通じた日本文化の紹介を実施している。

これまでに、カルテス大統領や、アファラ副大統領を始めとしたパラグアイ政府関係者の他、当国の日系社会関係者、教育関係者、医師、音楽家、画家等の幅広い招待客をもてなしてきた。



## 1-2 アスンシオン日本人会 Asociacion Japonesa de Asunción



所在地: Carios 1864 casi República Argentina,  
Asunción

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/miembros/asociacion-japonesa-de-asuncion>

設立年: 1960年1月31日

会員の相互扶助と親睦を図ると共に、パラグアイ、日本両国の親善と友好に寄与することを目的とし、日本人会館内にあるアスンシオン日本語学校の運営と、その教職員の管理等を行っている。

成人式の開催や、70歳以上の敬老者を招待する敬老会を開催するなど、アスンシオン日系社会の文化行事を企画運営している。

アスンシオン日本人会傘下には寿会、婦人部、青年部の3つの系統団体があり、日本人会が企画運営する行事等に協力すると同時に、独自の活動で会員相互の親睦を深めている。



### 1-3 アスンシオン日本語学校 Instituto de Idioma Japonés de Asunción



所在地: Carios 1864 casi República Argentina, Asunción

HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/instituto-de-idioma-japones-de-asuncion>

設立年: 1967年

外国語としての日本語教育を通して、日本文化を理解し、広い視野と豊かな人間性を身に付けた子供を育てることを目的としている。国語教育が中心であったが、在校生の世代も3世へとすすみ、日本語を話さない家庭も増加したことから、外国語としての日本語教育を導入した。そのため、現在は日本語教授法の研修、授業研究ならびに他校への出張研修などにより、教師自身の研究を積極的に進めている。

主な行事は、ひなまつり、遠足、日本人学校運動会、授業参観、授業参観、運動会、総合発表会、敬老会、校内作文大会、修学旅行等。

## 1-4 アスンシオン日本人学校 Colegio Japonés en Asunción



所在地: Perenciolo Merlo esquina Coronel Alejo Silva, Asunción

HP:

<http://www.geocities.jp/coljap2/index.html>

設立年: 1972年



同校は、日本政府(外務省・文部科学省)や海外子女教育振興財団の指導援助のもとに運営されている。

日本国内の小中学校とほぼ同じ教育内容を網羅し、海外という特殊事情を考慮して教育課程が編成されており、日本国政府派遣教員と現地採用教員によって指導が行われている。授業は全て日本語で行われる。

2014年4月現在、小学部、中学部合わせて17名の児童・生徒が在籍している。

## 1-5 三育学院 (コレヒオ・アドベンティスタ・デ・アスンシオン) San Iku Gakuin (Colegio Adventista de Asunción)



所在地: Carandayty 440, Asunción

HP: <http://www.cada.edu.py/web/index.php>

設立年: 1973年

アドベンティスタ(キリスト教プロテスタント系)の理念に基づく教育を実施している。校長の栄田寛三氏は福岡県出身。移住者子弟が共同生活を通して学ぶ野崎記念学生寮の他、日本語学校の部として保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校課程、パラグアイ文部省認可の西語学校の部として幼稚園、小学校、中学校、高校課程がある。同校の卒業生の中には、アスンシオン国立大学をはじめとした国内大学の他、チリやアルゼンチンの大学へ進学し、医療や教育分野に進む者が多い。

## 1-6 中央研究所・熱帯病病院 Laboratorio Central e Instituto de Medicina Tropical

所在地: Venezuela 1004 y Amistad,  
Asunción

設立年: 1983年

無償資金協力「中央研究所，熱帯病病院の建設及び医療機材の供与」によって整備された施設で，当地を代表する熱帯病であるデング熱の他，シャーガス病等の病原虫の治療・研究機関として今なお当国の中心的役割を担っている。



## 1-7 アスンシオン日本人会総合運動場・霊園 Polideportivo y Cementerio de la Asociación Japonesa de Asunción



所在地 : Mbocayaty, Villa Elisa, Asunción  
HP:

[http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie\\_mbro/asociacion-japonesa-de-asuncion](http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie_mbro/asociacion-japonesa-de-asuncion)

設立年 : 1980年

57, 588㎡の面積に日本人会霊園, 礼拝堂, グラウンド, パークゴルフ場, ゲートボール場, バレーボールコート, アサード鉄板等の施設がある。

アスンシオン日本語学校と共に行われる運動会の他, ソフトボール大会等の各種スポーツ大会が同施設で開催される。



## 1-8 パラグアイ日本・人造りセンター Centro Paraguayo-Japonés para el Desarrollo de Recursos Humanos (CPJ)



所在地: Julio Correa y Domingo Portillo, Villa Guaraní, Asunción

Facebook:

<https://www.facebook.com/CentroParaguay Japonés>

設立年: 1988年

日本政府の無償資金協力によって建設されたアスンシオン市役所付属の総合文化施設(供与額: 6億円)。本施設はスペイン語の頭文字をとり、通称CPJ(セー・ペー・ホタ)と呼ばれ、パラグアイ人の間でも文化施設として知名度が高い。当国でも有数の劇場を備えており、定期的にコンサートなどの各種芸術イベントが開催されている。また、音楽教室、スポーツ教室、語学教室の他に若者向けの職業訓練や高齢者を対象としたパソコン教室等も行われており、教育施設としても重要な役割を果たしている。現在のセンター長は、元国費留学生(教員)のニルダ・ペドロソ女史。

## 1-9 石灯籠(千葉市から寄贈) Farol Japonés

所在地 : Avda. Primer Presidente y Avda. Artigas, Asunción (アスンシオン動植物園内)  
HP: <http://www.mca.gov.py/zoo.htm>

設立年 : 1989年

1989年、千葉市とアスンシオン市の姉妹都市提携20周年を記念し、千葉市より石灯籠、アスンシオン市よりニヤンドウティ(パラグアイの伝統工芸品)が相互に寄贈された。両市は、その後も現在に至るまで芸術面での交流(民族舞踊団の千葉市への招へい等)を実施しており、また、千葉市からは救急車の寄贈や洪水被害者への寄付も行われている。



# 1-10 オリンピック公園 Plaza Olímpica

所在地: Barrio Villa Morra, Asunción

設立年: 1996年

日本政府の草の根無償資金協力により整備された公園。日本大使館から北に約800メートルの場所に位置する。同公園は、アスンシオン市内で頻発する交通事故の減少を図るため、学生に対する交通安全教育の一環として建設されたものであり、公園内には様々な交通標識が設置されたサイクリングコースを備えている。



## 1-11 パラグアイ・北海道交流館(ハマナスセンター) Centro de Intercambio Paraguay-Hokkaido (Hamanasu)

所在地: Facundo Machain 5577 casi  
Teniente Angel Espinoza, Asunción

設立年: 1999年

全パラグアイ北海道人会連合会が主導し、「南米の日系人とのパイプ拡大, 北海道との交流促進」という想いの下建設された。また, 移住60周年記念(99年)に併せた北海道の補助及び道民の寄付等も受けた(同交流館の開所式には当時の北海道知事も参加)。

地上3階, 地下1階からなり, 日本からのスポーツ留学生等を受け入れるための宿泊室も整備されている。



## 1-12 日本・パラグアイ学院 Colegio Japonés Paraguayo



所在地: Alfredo Seiferheld 4586 entre Gral. Torreani Viera y Mc Arthur, Asunción

HP:

<http://www.colegiojaponesparaguayo.com.py/>

設立年: 2001年

各種日系団体と日系有識者が合同で設立したパラグアイ教育文化省公認の私立学校。幼児から高校課程までの一貫教育を実施。また、教育課程は、パラグアイ教育文化省の正規のカリキュラムを実施しており、スペイン語による教育が主体であるが、日本語も必須科目となっている。パラグアイ国籍の教師による正規プログラムと、日本語教師による日本語プログラムの他、英語、コンピューター、水泳や日本文化を伝えるための講座などがある。

## 1-13 カルロス・アントニオ・ロペス職業訓練センター Centro de Entrenamiento Vocacional “Presidente Carlos Antonio López”



無償資金協力によって整備された印刷・コンピューター棟

所在地: 11 de diciembre c/General Santos, Asunción

Facebook:

[https://www.facebook.com/pages/Colegio-T%C3%A9cnico-y-Centro-de-Entrenamiento-Vocacional-Pte-Carlos-A-L%C3%B3pez/117049905060223?sk=photos\\_stream](https://www.facebook.com/pages/Colegio-T%C3%A9cnico-y-Centro-de-Entrenamiento-Vocacional-Pte-Carlos-A-L%C3%B3pez/117049905060223?sk=photos_stream)

- ・1948年設立
- ・2007年職業訓練教育施設拡充計画完了（無償資金協力）

カルロス・アントニオ・ロペス職業訓練センターは、教育文化省が管轄する施設であり、パラグアイの中心的な最大規模の職業訓練施設である。これまでに日本は同施設に対し無償資金協力、技術協力、シニアボランティア派遣などによる支援を行ってきた。特に2007年に完了した職業訓練教育施設拡充計画では、印刷・コンピューター棟の増設の他、電気電子、自動車整備等の様々な分野の機材の供与がなされた。

# NEW!

## 1-14 環境情報センター Laboratorio y Centro de Información Ambiental (LAB-CIAM)



所在地: Madame Elisa A. Lynch N° 3500 c/  
Primer Presidente

HP: <http://www.seam.gov.py/> (環境庁)

設立年: 2015年

日本政府の環境・気候変動対策無償資金協力「森林保全計画」(供与額: 7億円)によって建設された施設であり、管理事務室, 実験室, 実験事務室, 調査機材(GISソフトウェア, 土壌・水質調査用器具等)を備えている。



現在、環境庁は同施設を活用し、パラグアイ国内の森林を保全・管理し、森林保全計画の立案、森林面積の維持・拡大に努めており、日本政府は、同協力を通じて、地球規模課題である温暖化効果ガスの削減に大きく貢献している。

## 2-1 日系農業協同組合中央会 Central Cooperativa Nikkei Agrícola Limitada



所在地: Arq. Tomas Romero Pereira esquina  
10 de julio, Zona Norte, Fernando de la  
Mora, Central

設立年: 1980年9月10日

コルメナ・アスンセーナ農産業協同組合, アマンバイ農業協同組合, ラパス農業協同組合, ピラポ農業協同組合, イグアス農業協同組合が会員農協となっている。

各組合員の営農の充実と合理化による安定した生活基盤の確立を計り, 加えて各協同組合の信頼と相互扶助の精神によって連携を蜜にし, 強固な組合組織の発展を期し, 経済的, 社会的, 文化的状況を向上させることを主旨としている。



## 2-2 ニホンガッコウ, ニホンガッコウ大学 Colegio Nihon Gakko, Universidad Nihon Gakko



所在地: Francisco Vergara casi Acceso Sur,  
Fernando de la Mora, Central  
HP: <http://www.nihongakko.edu.py/>

設立年: 1993年



元国費留学生であるアルバレンガ女史が、日本滞在中に日本式の教育に感銘を受け、帰国後に夫であるオルテガ氏とともに創設したパラグアイ教育省の認定を受けた私立学校。現在では、幼稚舎から大学までを備えている。

また、日本語教育及び日本文化に関する授業のみならず、課外活動としても空手や日本舞踊などのクラブ活動が活発に行われており、日系人及び日本から赴任した教師(JICAボランティア等)とも協力しながら「日本式」の教育活動が行われている。大学部門では教育、保健、経営学といった学部が開設されており、修士課程も開設されている。



## 2-3 パラグアイ神内日系社会福祉センター Clínica Nikkei



所在地: Corrales del Norte y Rio Ypané,  
Fernando de la Mora, Central

設立年: 1995年11月9日

当センターは神内国際交流事業団, 日本全国老人クラブ連合会, 岩手県, 高知県, 熊本県の篤志家, パラグアイの日系諸団体と大多数の日系人の協力により落成された。

1997年6月17日, 日本政府より「草の根無償資金援助」を受け, 診療所を開設した。

日系人がパラグアイの中で安心して豊かで幸せな生きがいのある生活が営まれるための福祉増進, レクリエーション, リハビリ, 福祉・医療等の活動を行い, 老人が一堂に集まる「集いの家」となることを目的としている。



### 3-1 アスンシオン国立大学病院日本・パラグアイ友好母子センター Centro Materno-Infantil de la Amistad entre Japón y Paraguay (Hospital de Clínicas de la Universidad Nacional de Asunción)



所在地: Av. Mcal. Francisco Solano López,  
San Lorenzo, Central

設立年: 2000年

日本は、無償資金協力によって同大学病院のうち産科、婦人科、小児科を統合した母子センターの建設を支援した。これにより、母子保健サービスの強化を図り、アスンシオン首都圏のみならず、地方の貧困者に医療サービスを提供できる施設として高い評価を受けている。



## 3-2 パラグアイ日本職業能力促進センター(労働省職業訓練局) Centro de Promoción Profesional – Paraguay Japonés (CPP – PJ) SNPP



所在地: San Lorenzo, Central  
HP: <http://www.snpp.edu.py/>  
Facebook: <https://es-es.facebook.com/snpp.paraguay>

設立年: 2004年  
※既存施設を技プロの実施に際し、名称を変更。職業訓練局自体は1971年に設立。

メルコスール域内の関税の撤廃等により産業部門の競争力の改善の必要性が増したことから、電子技術(電子、電気、制御及び冷凍空調分野)コースを日本の技プロによって整備。常石パラグアイ造船, ヤザキ・パラグアイ社の発足時の現地従業員の特別トレーニング・コースを設置し、日本企業の当国進出に対し積極的に支援するなど、日本との緊密な関係を築いている。

### 3-3 アスンシオン国立大学病院

## Hospital de Clínicas de la Universidad Nacional de Asunción

所在地 : Av. Mcal. Francisco Solano López,  
San Lorenzo, Central

設立年 : 2009年(日本による供与分)  
2011年(入院棟 : 先方による施工)

パラグアイのアスンシオン国立大学病院は、教育病院であるとともに、第4次レファラル病院としての機能も果たしている。旧病院施設は建設から115年以上が経っており、施設・機材は老朽化し、その機能を十分に果たせない状況であったため本無償資金協力により、同大学病院の診療・手術棟の建設および同施設への医療機材の整備(手術台、人口呼吸器付麻酔装置、患者監視装置など)を支援した。これにより、同国の医療サービスの向上に寄与した。



## 4-1 技術革新センター Centro de Innovación Tecnológica (CITEC)



所在地 : Campo Vía c/Puerto Pinasco del Barrio Isla Bogado, Luque, Central  
HP : [http://www.ing.una.py/?page\\_id=4751](http://www.ing.una.py/?page_id=4751)

設立年 : 1993年

日本政府の無償資金協力によって建設されたアスンシオン国立大学の施設である。電子工学, 情報工学の研究に関して高度な設備・機器を備えており, 同分野において, パラグアイ唯一の機能を保有する。

## 5-1 サクラ日本語教育学院 Centro Educativo Japonés Sakura

所在地: Boquerón, Limpio, Central  
HP: <https://www.facebook.com/cejsakura>

設立年: 1998年2月15日

元国費留学生であるオレゴ女史が校長を務め、アスンシオン中心部から約40分の郊外に位置するパラグアイ教育省認定の小中高一貫の私立学校である。

4歳から17歳までの約300名が通っており、日本語学習及び日本文化についての学習(それぞれ40分/週)も行っている。また、校舎の入り口には下駄箱が用意されており、日本の学校のように外履きと上履きを使い分ける取り組みが行われている。



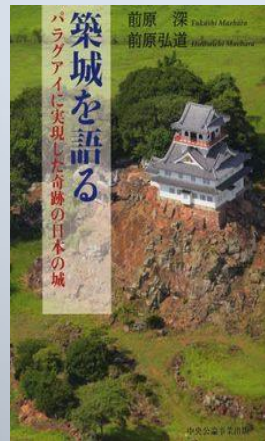
## 6-1 御影城(みかげじょう) (通称:前原城) Castillo MIKAGUE (Castillo MAEHARA)



所在地: Compania Las Piedras, Ita, Central  
同城に関する記事:  
[http://www.e384.com/imadoki/29paraguay/paraguay\\_2.html](http://www.e384.com/imadoki/29paraguay/paraguay_2.html)

設立年: 2006年(外装完成)

前原養鶏場, 前原農場を手がける前原弘道氏が, 父, 深(ふかし)氏の遺志を継ぎ築城。前原養鶏場の敷地内に存在する。一間の寸法がやや短いが、千葉の館山城、愛媛の川之江城と同じ設計。瓦は”愛媛の菊間”など, 随所に前原氏のこだわりが窺える。





## 7-1 パラグアイ日系人協会(セントロ日系)本部 Centro Nikkei Paraguayo



所在地 : Avenida Japón, Compañía Guazú Vira, Itauguá, Central

設立年 : 1987年

セントロ日系は二世クラブが発展して出来た組織で全米日系人組織・パンアメリカン日系(北米ならびに南米の日系人の住む国で組織)の下部組織としてパラグアイに誕生した。

セントロ日系の大きな目標は次世代の育成にあり, 毎年全国の日系青年が集まる大会が開催され, 親善交流が図られている。

パラグアイ日系の子供を含めて日系人の誰もが安心して週末や休暇を過ごせる設備を提供している。

## 8-1 ラ・コルメナ日本語学校 Escuela Japonesa de La Colmena



所在地: 14 de mayo esq. San Francisco Javier, La Colmena, Paraguari  
HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-japonesa-de-la-colmena>

設立年: 1936年

教育目標は、日本語を通して人間尊重の精神を養い、国際的な視野を広め、諸民族の文化・伝統を尊重することを基本において人間形成を行う等。また、よく考え、自ら学ぶ児童生徒、強くたくましい児童生徒、心豊かで思いやりのある児童生徒、みんなで協力する児童生徒、物のありがたさを大切にする児童生徒の育成に努めている。

主な行事は、ひなまつり・敬老会・子供の日集会・あるけあるけパセオ・授業参観、懇談会・開校記念スポーツ大会・七夕集会・開校記念バザー・家族大運動会・誕生日会等。

## 8-2 宮坂公園 Plaza Miyazaka

所在地: La Colmena, Paraguari

設立年: 1942年

1942年2月にラ、コルメナ移住地入植の記念碑である拓植碑が完成した。  
宮坂国人氏の胸像は1956年11月に建立された。



### 8-3 コルメナ・アスンセーナ農産業協同組合

## Cooperativa Agro Industrial Colmena Asuncena Limitada C.A.I.C.A



所在地: 14 de mayo esq. San Francisco Javier, La Colmena, Paraguari

設立年: 1948年7月18日

2004年7月1日, アスンセーナ園芸協同組合と合併され, コルメナ・アスンセーナ農産業協同組合となった。

現在, 組合員数は38名。CAICAが活動を始めた時点からの業務は組合員の生産物の運送, 農協の重機を活用して組合員の農地の機械化に向けた整備, 組合員の生産資材の調達等。

## 8-4 ラ・コルメナ パラグアイ日本文化協会 Asociación Cultural Paraguayo Japonesa de La Colmena



所在地: 14 de mayo esq. San Francisco Javier, La Colmena, Paraguari

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-cultural-paraguayo-japonesa-de-la-colmena>

設立年: 1956年12月2日

ラ・コルメナ・パラグアイ日本文化協会は、会員相互の親睦を計り、文化、体育、教育の向上、日パ人間の文化、経済の交流、福祉の増進、厚生、擁護等を計り、地域社会の発展に寄与し、日パ間の親善を計ることを目的に様々な活動を行っている。

老人クラブ福寿会、婦人部、青年部、ゲートボール愛好会などの系統団体が存在する。

## 8-5 ラ・コルメナ慰霊碑 Cenotafio de La Colmena

所在地：La Colmena, Paraguari

設立年：1971年

入植第35周年記念に建立された。



## 8-6 ラ・コルメナ市農業灌漑システム（頭首工・取水施設） Planta de irrigación de La Colmena



所在地：La Colmena, Paraguari

設立年：1992年

無償「ラ・コルメナ農村総合整備計画」により生産基盤（灌漑、道路、橋梁）、生活改善設備（飲料・雑用水の確保のため）および維持管理用施設とその関連器材が整備され日本人移住者とパラグアイの農業開発に貢献している。

## 8-7 ミランダ女史旧宅

### La casa que fuera de la Srta. Agustina Miranda en La Colmena



所在地: La Colmena, Paraguari

居住期間: 1981年～2004年

「ラ・コルメナの母」「全日系人の母」とも呼ばれ、日本・日本人をこよなく愛したアグスティーナ・ミランダ・ゴンサレス女史の旧宅。

同女史は、1940年にアスンシオン師範学校を卒業、翌年、ラ・コルメナ日本人移住地のラ・コルメナ第128高等小学校に25歳の若さで校長として赴任。

第二次世界大戦中、パラグアイは連合国側についたため、日本は敵性国家となり、日本語教育禁止令が出され、日本人学校も没収された。そのような状況の中、同女史は日本人移住者の庇護のみならず、パ国文部省に折衝し、日本語教育の継続にも尽力した。





## 9-1 サプカイ市歴史資料館 Museo Histórico de la Ciudad de Sapucái



所在地 : Antigua Estación del Ferrocarril,  
Ruta 1, Ruta Paraguari-Villarrica, Sapucái,  
Paraguari

設立年 : 2012年

日本政府の草の根文化無償により整備された施設。小中学生の社会科見学の訪問先として人気がある他、外国人観光客も訪れるサプカイ市の観光名所の一つ。

現在、パラグアイ政府は、休止している鉄道事業の再開を検討していることから、鉄道関連の歴史的資料が保存されている同資料館への関心が高まっている。なお、パラグアイは南米で初めて鉄道を敷設した国。

## 10-1 イグアス農業協同組合 Cooperativa Yguazú Agrícola Limitada



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1961年



1961年フラム地区から転住した14名で「イグアス農業協同組合」が創立された。その後、ミンガ・グアス地区で創立していた「ジョポイラ農業協同組合」と合併し1970「拓進ジョポイラ農産業協同組合」とした名称で事業を展開した。1993年12月に定款を改正し、農協の名称を「イグアス農業協同組合」に復活させ現在に至る。



## 10-2 イグアス診療所 Sanatorio Yguazú



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1961年

1963年6月, JICAにより開業された。  
1987年4月, イグアス日本人会が運営受託。  
1992年, 診療所・薬局の運営主体がイグアス日本人会に移管した。

## 10-3 イグアス霊園 Cementerio de Yguazú



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1962年

移住当初からJICAが整備した墓地を日本人会が引き継ぎ運営管理を行う。  
日本人・日系人以外の地域住民も埋葬されており、毎年入植記念日には慰霊祭を行っている。宗教を問わず様々な墓が建てられている。



## 10-4 JICAパラグアイ農業総合試験場 Centro Tecnológico Agropecuario del Paraguay CETAPAR



所在地: Ruta VII Km 45, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1962年

パラグアイにおける移住事業の重要な柱として移住者の営農の安定と振興を図る為に設立され、1994年に移住事業の再編が行われた後は、国際協力としての農業技術支援が行われ、各種機関と連携した技術協力プロジェクトが展開されるようになり、右協力の範囲を2000年からは、日系移住者に限らずパラグアイ国の農業技術者・農業従事者を対象として拡大している。活動としては、大豆、小麦、トマト、メロン、肉牛、牧草に関する調査研修、土壌の分析や定点調査、ならびに普及活動など。トマト「Super CETAPAR」やメロン「Luna Yguazú」はセタパルによる新品種である。

## 10-5 イグアス日本語学校 Escuela de Lengua Japonesa de Yguazú



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-de-lengua-japonesa-de-yguazu>

設立年: 1963年

教育目標は、日本語による学習を通し、日本の優れた文化・習慣を吸収し、国際的文化人たる素地を養う、パラグアイ国民としての自覚を持ち、パラグアイ国の文化・技術の充実と発展に正しく貢献できる人材たる素地を養う等。また、心身共に健康な子供に育てる、規律を守り、協調性のある子供に育てる、情緒豊かで、何事にも積極的な子供に育てる、好奇心と創造力に富む子供に育てる等。

## 10-6 イグアス日本人会 Asociacion Japonesa de Yguazú



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-yguazu>

設立年: 1964年

イグアス日本人会は、日本人会事務所に加え、イグアス日本語学校、日本語高校、各種グラウンド、診療所、薬局(診療所内)、ピクポ公園、採石場、霊園、文化交流センター、職員宿舎、などの施設を運営管理している。

現在では日本人・日系人の枠に留まらず、非日系人も含めた地域社会全体を考える組織になり、総務部、事業部、体育部、教育部、文化部、防犯部、福祉厚生部、道路部などを通して様々な活動を行っている。系統団体として、鶴寿会、婦人部、青年部がある。

## 10-7 聖霊幼稚園 Jardín de Infantes Espíritu Santo



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1976年3月1日

イグアス移住地において、日本人子弟およびパラグアイ人子弟に対し、日本語・日本文化を取り入れた日本式の幼児教育を行っている。日本の年中行事(七夕, ひな祭りなど)を開催する他、学習発表会、運動会、遠足など、日本の幼稚園と変わらない教育が行われている。2007年、同幼稚園の運営は聖霊会からイグアス日本人会に移管され、現在は「イグアス日本人会立イグアス聖霊幼稚園」として活動している。



## 10-8 天皇皇后両陛下お手植え記念碑 Árboles Conmemorativos por la visita de Su Majestad el Emperador y Emperatriz



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 1978年6月15日

1978年, 今上天皇が皇太子であった頃, パラグアイを公式訪問した際にイグアス移住地を視察され, 皇太子妃殿下と供に記念植樹を行った。

## 10-9 イグアス移住資料館 Museo de Inmigración de Yguazú



所在地: Ruta VII Km 41, Distrito Yguazú, Alto Paraná

設立年: 2011年8月22日

元JICA事業所を活用し資料館が設けられた。移住者が持ち込んだ農機械や用品、移住当時の写真などが展示されている。日本からの旅行者をはじめ、パラグアイ人やブラジル人なども資料館を訪れている。



## 11-1 エステ日本人会 Asociación Japonesa del Este



所在地: Joan Martinchin Km 5.5 Monday,  
Barrio San José, Ciudad del Este, Alto Paraná  
HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-del-este>

設立年: 1969年

エステ日本人会は、会員の親睦・協調・融和の精神に基づき、地域社会の福祉に貢献し、文化交流の寄与すると共に、日系人の生活環境と地位の向上を図り、よってパラグアイ国の社会経済・文化の発展に寄与することを目的として教育、文化、福祉などの事業を行っている。エステ日本人会傘下には婦人部と青年部の系統団体があり、日本人会が企画運営する行事等に協力すると同時に、独自の活動で会員相互の親睦を深めている。

## 11-2 エステ市日本語学校 Escuela Japonesa de Ciudad del Este



所在地: Joan Martinchin Km 5.5 Monday,  
Barrio San José, Ciudad del Este, Alto Paraná  
HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-japonesa-de-ciudad-del-este>

設立年: 1969年

日本政府の草の根援助にて日本語学校校舎が2000年に完成。

教育目標は、心身ともに健康で元気な子供の育成、意欲的に日本語を学ぶ子供の育成、やる気のある、やり方のわかる、やる力を自ら伸ばす、子供の個性を大切に、個々の特徴を的確に把握した学習指導等。

主な行事は、身体測定、学習発表会、授業参観、納涼祭、子供の日バザー、遠足、運動会、絵画、書道コンクール等。

## 11-3 グアラニー国際空港 Aeropuerto Internacional Guaraní (AGT)

所在地: Minga Guazú, Alto Paraná

設立年: 1993年

エステ市郊外に日本政府の有償資金協力(円借款)によって建設されたパラグアイ第2の国際空港。同空港建設前は、悪天候によりシルビオ・ペティロッシ国際空港(アスンシオン近郊に所在)に着陸できない場合は、出発空港に引き返したり隣国アルゼンチンの空港に着陸せざるを得ず、空港輸送の安定性確保が課題となっていた。

同空港は、B-747クラスの航空機が離着陸可能な国際空港を建設し、将来の空港輸送需要に対処する目的で、当時、パラグアイで唯一の国際空港であった、シルビオ・ペティロッシ国際空港の代替空港として建設された。



## 12-1 エンカルナシオン日本人会 Asociacion Japonesa de Encarnación



所在地: Aquidabán casi Vía Férrea, Barrio Pacu Cuá, Encarnación, Itapúa

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-encarnacion>

設立年: 1961年

エンカルナシオン日本人会傘下には、いちご会、あけぼの会、婦人部、青年部の4つの系統団体があり、日本人会が企画運営する行事等に協力すると同時に、活発な活動を行っている。エンカルナシオン日本語学校の運営と、その教職員の管理等を行っている。

日会会員子弟の成人者を対象とした成人式の開催や、70歳以上の敬老者を招待する敬老祝賀会を開催するほか、日本語学校と合同で運動会・園遊会を開催し、その他にも、サッカー、ゲートボール、バレーボールなど各種のスポーツにおいて行われる大会などの開催についても協力している。

## 12-2 エンカルナシオン日本語学校 Instituto de Idioma Japonés de Encarnación



所在地: Aquidabán casi Vía Férrea, Barrio Pacu Cuá, Encarnación, Itapúa  
HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/instituto-de-idioma-japones-de-encarnacion>

設立年: 1965年

教育目標は、強い責任感を持ち、自ら進んで物事に取り組む人となるよう、思いやりの心を持つ人となるよう、協調性を持ち何事にも努力する人となるよう、心身ともに健康な人となるよう等。

主な行事は、全校生徒遠足、運動会、敬老会、保護者会、健康相談、校内作文スピーチ発表会、お泊り会、夏祭り、虫歯予防運動、卒業記念旅行等。

## 12-3 パラグアイ日本人戦後移住記念碑

### Monumento de Inmigración Japonesa al Paraguay posterior a la guerra

所在地: Aquidabán casi Vía Férrea, Barrio Pacu Cuá, Encarnación, Itapúa

設立年: 2007年9月



2007年9月、イタプア管内日本人会(チャベス・ラパス・ピラポ・エンカルナシオン)は「パラグアイ日本人戦後移住記念碑建設委員会」を設立し、エンカルナシオン日本人会敷地(元JICAエンカルナシオン支所敷地)に戦後移住到着の第一歩を刻した記念碑と枯山水日本庭園を建設した。

本記念碑と日本庭園は、開拓の苦楽を共にした多くの朋友を偲ぶと共に、戦後移住者がエンカルナシオンの地を起点に、各移住地へ入植した歴史を後世に残すことが、日本人移住者一世の使命と考え、建設に至った。



## 12-4 エンカルナシオンの日本庭園 Jardín Japonés de Encarnación



所在地: Plaza de Armas, Encarnación, Itapúa

設立年: 1975年

この日本庭園は、1975年、当時のエンカルナシオン市長の要請により日本人移住者の手でアルマス広場に作られ、市民に長く親しまれてきました。

2015年3月にはエンカルナシオン市創立40周年にあわせて大幅に改修、リニューアルされました。

## 13-1 チャベス日本人会 Asociación Japonesa de Chávez



所在地: Calle D5 Colonia Chávez, Capitán Miranda, Itapúa

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-federico-chavez>

設立年: 1955年

チャベス日本人会傘下には相生会, 婦人部及び青年部の3つの系統団体があり, 日本人会が企画運営する行事等に協力すると同時に, 独自の活動で会員相互の親睦を深めている。主な事業活動は, 教育, 文化, 体育, 福祉などに関するもの。

## 13-2 チャベス中央日本語学校 Escuela de Idioma Japonés de Federico Chávez



所在地: Calle D-5 Colonia Chávez, Capitán Miranda, Itapúa  
HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-de-idioma-japones-de-federico-chavez>

設立年: 1955年

教育目標は、外国語としての日本語教育を通じて、正しい日常会話および常用の読み書きができ豊かな人間性を身につけること。  
教育方針は、日系パラグアイ人としての自覚を持ち、パラグアイ・日本両国の文化を理解し、日本語とスペイン語を駆使して、将来国際人として通用する人材を育て上げること等。  
主な行事は、父母会・校内スピーチコンテスト・子供の日・学習発表会・敬老会・運動会・遠足等。

### 13-3 チャベス入植記念碑

## Monumento de Inmigración a la Colonia Chávez

所在地 : Calle D-5 Colonia Chávez, Capitán Miranda, Itapúa

設立年 : 1988年

チャベス移住地入植35周年を記念して建設された。



## 14-1 ラ・パス農業協同組合 Cooperativa La Paz Agrícola Limitada



所在地: Ruta Graneros del Sur Km. 36.5,  
Distrito La Paz, Itapúa  
HP: [www.lapaz.com.py](http://www.lapaz.com.py)

設立年: 1970年



1970年に「フラム農業協同組合」がイタプア県下にあった日系4農協の合併により誕生した。ラパス地区はフラム市の管轄であったが、1986年にフラム市から独立してラパス市となり、これを契機に1988年2月名称を「ラパス農業協同組合」に改称し現在に至る。

2003年には小麦の製粉工場が完成。2010年には家畜用飼料工場の操業も開始され畜産関係に弾みがついている。将来的には当農協の製造する飼料を使用し、精肉に変え販売することを目指している。



## 14-2 ラ・パス日本人会 Asociación Japonesa de La Paz



所在地: Distrito de La Paz, Itapúa

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-la-paz>

HP: <http://www.jadesas.or.jp/lapazpy/>

設立年: 1971年

ラ・パス日本人会では、日本人会事務所に加え、ラ・パス日本語学校、グランド、診療所、薬局、職員宿舎、霊園などの施設を運営管理し、教育、福祉厚生、道路管理に関する活動を行っている。

ラ・パス日本人会傘下には、長寿会、婦人部、青年部の3つの系統団体が存在する。



## 14-3 ラ・パス診療所 Sanatorio de La Paz



所在地: Distrito de la Paz, Itapúa  
HP: <http://www.jadesas.or.jp/lapazpy/>

設立年: 1989年

1989年にJICAより診療所の移管を受け、設備や医療器具もJICAの助成により充実している。

定期的に見童，高齢者，および公共役職員（農協含む）の健康診断および乳がん検診が行われている。

また，急激に進む高齢化への対策として，診療所施設を利用し，高齢者専用の休息室を設け，高齢者が気軽に医師と健康相談が受けられるようにする他，シニア・ボランティアによる移動介護相談などを実施している。

## 14-4 ラ・パス日本語学校 Escuela Japonesa de La Paz



所在地: Distrito de la Paz, Itapúa

HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-japonesa-de-la-paz>

HP: <http://www.jadesas.or.jp/lapazpy/>

設立年: 1998年

1956年に富士日本語学校が富士地区に開校, 1957年にラ・パス日本語学校がラ・パス地区に開校, 1961年にサンタ・ロサ日本語学校がサンタ・ロサ地区に開校, 1998年に3校が統合し, 現在のラ・パス日本語学校が新校舎に開校した。

2002年に日本語学校付属幼稚園を併設し, 外国語としての日本語教育を踏まえ, 勤勉で人間性豊かな児童生徒の育成を図るとともに, 社会の一員としての自覚を深め, 次代を担う子供を育成することを目標としている。

主な行事は, 健康診断, 校内スピーチ大会, 子供の日, 学芸会, 運動会, 遠足, 授業参観等。



## 14-5 ラ・パス拓魂碑 Monumento en honor al espíritu de los pioneros de La Paz



所在地: Cementerio del Distrito de La Paz,  
Itapúa

設立年: 1979年6月1日

当時の広島県知事であった宮沢弘氏が、パラグアイを訪れた際にラパスの共同墓地に拓魂碑を寄贈した。



## 15-1 ピラポ農業協同組合 Sociedad Cooperativa Pirapó Agrícola Limitada



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó, Itapúa

設立年: 1960年

1960年11月3日「アルト・パラナ農業協同組合」として発足しその後、1974年「ピラポ農業協同組合」に改名した。  
同農協は穀物大型選別機やサイロ事業の他、肥料、農薬、農機具、部品等の生産資材部門と日常必需品、家電等を取り扱スーパーマーケットを設け生活資財部門の経営を実施している。

## 15-2 ピラポ診療所 Sanatorio de Pirapó



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó, Itapúa

設立年: 1961年1月

1961年, ピラポ23km地区に診療所が建設され医療活動が始まった。

1965年, ピラポ市街地にレンガ造りの診療所が建設され, 移転し, 数回にわたり増改築され現在の規模に至っている。

当初は, 海外協会連合会の直営だったが, 1963年から海外移住事業団直営となった。1987年3月にピラポ日本人会に移管された。

## 15-3 ピラポ日本人会 Asociacion Japonesa de Pirapó



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó, Itapúa  
<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-pirapo>

設立年: 1964年

ピラポ日本人会では、日本人会事務所のほかに、ピラポ日本語学校および付属幼稚園をはじめ、多目的ホール、ゲートボールやパークゴルフ、サッカーなどが楽しめる総合公園、グラウンド、診療所、薬局、碎石場、土木部基地、職員宿舎、相撲場、寿春会のいこいの家、日会林など、多彩な施設を運営管理している。婦人部、青年部、寿春会、造林委員会、治安委員会・警察協力会、体育連盟、太鼓保存会、鬼剣舞保存会などの系統団体が存在する。



## 15-4 ピラポ霊園 Cementerio de Pirapó



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó, Itapúa

設立年: 1968年

入植当初, 市街地に用地が確保され, 1968年に拓懇碑が建設された。  
入植50周年を機にピラポ市役所が礼拝堂を建設した。入植記念日には慰霊祭が行われる。

## 15-5 ピラポ日本語学校 Escuela Japonesa de Pirapó



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó, Itapúa

HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-japonesa-de-pirapo>

設立年: 1986年

教育目標は、日本語による教育を通して日本の優れた文化、習慣を身に付けた国際的文化人を育てる、日系パラグアイ人としての自覚を持ち、パラグアイ国に貢献できる人材に育て上げる、日本語による正しい会話及び読み書きができ、相互の理解と教養を高める等。また、豊かな人間性を持つ子供に育てる、心身ともに健康な子供を育てる等。

主な行事は、遠足、運動会、身体測定、授業参観、子供の日、入植祭参加、校内体育祭、修学旅行等。

## 15-6 ピラポ薬局 Farmacia Pirapó



所在地: Pirapó Centro, Distrito de Pirapó,  
Itapúa

設立年: 1999年1月

診療所の一部門として営業していたが、1999年1月から薬局部門を切り離した。会員や地域住民のために健全な運営を継続し、より良いサービス提供を心がけている。

## 16-1 フラム市日系公園 Paseo Central de la Colectividad Japonesa en Fram



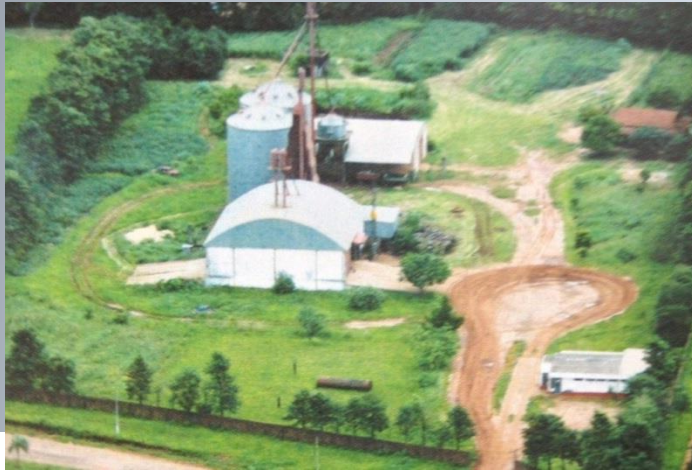
所在地 : Distrito de Fram, Itapúa

設立年 : 2015年

1955年、当時のフラム移住地への入植者の一部が自治組織をつくり大和村が誕生した。現在はフラム市の一部となっている。2015年7月、その大和村創設60周年を記念して中央大通りの分離帯に「フラム日系公園」が作られた。細長い敷地を活かして、入植時の苦闘時代から平穏な現在にいたるまでの流れが象徴的に表現されている。



## 17-1 アマンバイ農業協同組合 Cooperativa Amambay Agrícola Limitada



所在地: Pedro Juan Caballero, Amanbay

設立年: 1960年

1960年9月15日, 日本公使館, 財団法人日本海外協会連合会(海協連)及び日本海外移住振興会(振興会社)の援助と指導で開催された日本人会臨時総会が農協設立準備総会となる。同年末にはジョンソン耕地破産で離散していた雇用農全員の入植地が確保されたのを機にアマンバイ農業協同組合創立総会の結果設立された。当初はコーヒー栽培が主体となっていたが霜害や病害で衰退し, その後果樹や蔬菜栽培が主流となっていたが, 現在では大豆, 小麦, ヒマワリ, とうもろこし栽培主である。



## 17-2 アマンバイ日本人会 Asociación Japonesa de Amambay



所在地: Teniente Herrero y Curupayty 390,  
Pedro Juan Caballero, Amambay

HP:

<http://rengoukai.org.py/ja/institucional/mie mbros/asociacion-japonesa-de-amambay>

設立年: 1956年

8つの支部(ペドロ・ファン・カバリェロ市内5支部, シリグェロ支部, サンハプタン支部, カピタンバード支部)によって組織され, 系統団体との協力のもとに, 教育, 文化, 体育, 福祉などの事業活動を行っている。アマンバイ日本語学校および幼稚園の運営と, その教職員の管理等も行っている。

アマンバイ日本人会傘下には明昭会, 婦人部, 青年部のほか, 舞踊部, カラオケ愛好会, ゲートボール愛好会, 野球愛好会, 相撲愛好会などがあり, 日本人会が企画運営する行事等に協力すると同時に, 独自の活動で会員相互の親睦を深めている。

## 17-3 アマンバイ日本語学校 Escuela Japonesa de Amambay



所在地: General Bruguéz 1563, Pedro Juan Caballero, Amambay  
HP: <http://rengoukai.org.py/ja/la-sociedad-nikkei/institutos-de-lengua/escuela-japonesa-de-amambay>

設立年: 1976年

1956年の第1次入植から第8次入植までに3地区に日本語学校を開校し、1959年にこれら3校が統合した。1961年にサンハプタン・チリゲロ校が開校し、1971年にアマンバイ中央校が開校。1976年に3校が統合し、現在のアマンバイ日本語学校が開校された。

教育目標は、日本語による会話、および読み書きができ、日系人である自覚と教養を身につける。また、明るく元気で最後までやりぬく子を育てる、日本語がよく理解できる子を育てる、日系人としての自覚、誇りを持つ子を育てる等。

## 17-4 アマンバイ日本人会墓地 Cementerio de la Asociación Japonesa de Amambay



所在地 : Pedro Juan Caballero, Amambay

設立年 : 1994年3月20日

1994年3月20日、ペドロ・フアン・カバリエロ市から6キロ離れた土地にアマンバイ日本人会墓地が開園した。土地は丸尾一雄氏の寄付によるものであり、当初は4メートル×4.5メートルの36区面に分譲されていたが、1997年12月に39区面に拡張された。入植50周年記念事業の一環として2010年6月5日に慰霊碑が建立された。

## 17-5 森谷グラウンド Cancha Moriya



所在地: Pedro Juan Caballero, Amambay

設立年: 1984年

1984年に森谷隆夫氏より寄贈された。  
現在はゲートボール、野球、バレーボール等の  
スポーツのために使用されている。

## 18-1 コンセプション市浄水場

### Planta de tratamiento de agua potable en la Ciudad de Concepción



所在地: Concepción, Concepción

設立年: 2013年

パラグアイの地方中核都市であるコンセプション市の飲料水は、上水道施設の老朽化により浄水処理能力が不足し、原水となるパラグアイ川の高い濁度の処理に十分に対応できていないため、下痢や寄生虫などの水因性疾患の原因となっていた。また人口増加に伴い、夏季の供給量不足も発生。

この協力では、両市において取水施設の更新と、高濁度の原水の処理に適した急速濾過方式の浄水施設の新設を支援し、水質の改善、給水量の増加および住民への安全な水の提供に寄与した。



## 19-1 ピラール市浄水場 Planta de tratamiento de agua potable en la Ciudad de Pilar



所在地: Pilar, Ñeembucú

設立年: 2013年

パラグアイの地方中核都市であるピラール市の飲料水は、上水道施設の老朽化により浄水処理能力が不足し、原水となるパラグアイ川の高い濁度の処理に十分に対応できていないため、下痢や寄生虫などの水因性疾患の原因となっていた。また人口増加に伴い、夏季の供給量不足も発生。

この協力では、両市において取水施設の更新と、高濁度の原水の処理に適した急速濾過方式の浄水施設の新設を支援し、水質の改善、給水量の増加および住民への安全な水の提供に寄与した。

